令和８年度　第２回学校運営協議会　議事概要

開催日：令和８年 11 月 10 日（火）
時　間：15：40～16：30
会　場：深沢高等学校会議室
司　会：日比野総括教諭
記　録：岡沢総括教諭、村田副校長

＜出席委員＞（欠席なし）
里　見　正　憲　委員
池　田　　実　　委員
坂　本　　卓　　委員
嶋　村　勝　美　委員
安　冨　誠　人　委員
堀　井　久　章　委員
松　下　賀央里　委員
与　安　　透　　委員

＜説明のための出席教職員＞
村　田　克　也　副校長（記録）
中　山　久仁子　事務長
日比野　規　生　総括教諭（司会）
佐　藤　英　幸　総括教諭
大　谷　英　弘　総括教諭
岡　沢　哲　晃　総括教諭（記録）

＜議事等の概要＞
１　校長あいさつ
深沢高校は３月末で完校します。本日は６校時の授業の様子を参観していただきましたが、午後は自由選択であり選択者は少人数ですが落ちついてよくやっています。
今年は１学期６月に体育祭、文化祭を集中して行事を行いました。９月に部活動発表としてダンス部、吹奏楽部のステージ発表と打上花火を後夜祭として行いました。
今は進路中心の学校生活です。一般受験でチャレンジしてほしいところですが、総合型や推薦で八割方決まりそうです。完校に向けて、実質１月まで頑張って指導していきます。
職員は２月から生徒指導要録や調査書の仕上げ、諸会費会計の締めを進めます。３月１日卒業式のため、２月末までに保護者に返金します。そのため完校式や３月６日のホームカミングデーには、事前に用意した記念品を配れるくらいでお金は残っていない状況です。今後５カ月です。

２　出席者あいさつ
桜美林大学　里見委員
完校はさみしいけれど新校としての新たな出発でもあります。新校の募集案内資料が「＋（プラス）」ではなく「×（かける）」になっているのがよいですね。

鎌倉西ライオンズクラブ　池田委員
鎌倉西ライオンズクラブはボランティア活動で深沢高校に大変お世話になりました。ボラン

ティア活動は今後も続けたいが深沢高校がなくて困っています。良い思い出を作ってください。

片岡幼稚園　嶋村委員

残務整理が続く中でなかなかできないこともあるでしょう。生徒との時間を大切にしてほしい。これまでの幼稚園への支援を感謝します。

鎌倉市子ども未来部青少年課課長　安冨委員

鎌倉西で生まれ鎌倉で育った子どもたちに今後の鎌倉を作ってほしいと願い活動しています。深沢高校卒業生がこれからも活躍されるよう願い、期待しています。

同窓会副会長　堀井委員

同窓会役員はみな１期生で、高校２年生の夏にこの校舎に移ってきました。卒業生が様々な分野で活躍することを心強く思い、また今後も頑張っていくものと期待しています。先生方もお体に気を付けて完校を迎えてください。

ＰＴＡ会長　松下委員

お寒い中、本日の会議をよろしくお願いいたします。深沢高校が終わりに向かうのは寂しいですが、12 月の球技大会には PTA として豚汁を提供したいと企画しています。生徒が最後まで楽しく過ごせるよう保護者も頑張ります。先生方の取組にも感謝しています。

手広中学校長　坂本委員

新校のリーフレットが出来たんだなぁ、いよいよ終わるんだなぁ、と感慨です。良い形で卒業生を送り出せるよう、事務的な業務が大変だろうなぁと思います。

３　協議：令和８年度の教育活動の中間報告について、事務局より説明

（１）　生徒による授業評価、校内研究授業について　岡沢総括教諭

７月に行った授業評価の集計結果です。どの科目も高い満足度でした。近年の授業評価では最も高い結果になっています。生徒の学力が伸ばせるよう最後まで頑張ります。

過去の授業評価との比較では、

項目２　単元の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを深める機会がある。

項目５　他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを深める機ことができた。

の二つがやや低いという分析結果になりました。この２点を焦点化して、秋の授業研究のテーマとしています。

（２）　進路指導結果の中間報告について　大谷総括教諭

今年は総合型選抜にチャレンジする者が多いです。１次は突破するものの２次で落とされる場合が多く、今のところ総合型選抜で 80 人、指定校推薦で 60 人、公募推薦で 20 人、一般受験で 30 人というところです。教員 13 人で 80 人の個別指導をしており、授業の空き時間や放課後に対応しています。就職希望４人のうち３人が民間就職希望で２人が内定となっていますが、最終的には３人とも内定をもらえました。残る１人は公務員試験の結果待ちです。

（３）　学校行事・地域との協働について　日比野総括教諭

６月 11 日に体育祭を茅ケ崎市体育館で、６月 16 日に文化祭を学校内で、９月 25 日に後夜祭としてステージ発表と打上花火を行いました。いずれの行事でも卒業生や保護者の方がたくさん来てくださいました。花火は地域の方にも校庭に入っていただき一緒に鑑賞していただき感動を分かち合えました。

地域との交流ではスペイン語の受講生徒が、鎌倉鶴岡八幡宮で外国からの観光客を相手にスペイン語でインタビュー発信し、回答してくれた方に折り鶴を手渡す活動を行いました。

（４）　年間行事予定、完校業務について　佐藤英幸総括教諭

３月１日に卒業式と完校式を、休憩時間を挟んで行います。３月６日にホームカミングデーを行い、現在のところで計画しているのは 36 期生のタイムカプセルの掘出し、吹奏楽部 OBOG による演奏会です。

私費諸会費の締めは卒業式前に完了させますので、例年よりも相当早いペースで行わなければなりません。物品処分については新校となる藤沢清流に約 1000 点以上、他の 50 校へ約 600 点を移動します。

（５）　新校準備委員会・校章デザインについて　与安校長

校章デザインの公募では 50 点近くの応募があり、選ばれた候補６点から決定されました。最終的に２点に絞られ、プロのデザイナーと工業高校デザイン科の案でした。最終的にプロのデザイナーの案が採用されましたが、高校生の案も接戦していました。

（６）　職員の時間外勤務状況、職場の環境整備について　村田副校長

職員数が減って業務の多忙感はあるが、７月のストレスチェックの結果で、全国平均値を 100 とした場合の深沢高校の値が 56 でした。非常に低かったということで県教育委員会から注目され、12 月に厚生課の医師らが職場視察に派遣されます。忙しさの中でも職員がサポートし合っている結果である、と衛生委員会では分析しています。

（７）　学校施設開放の状況　中山事務長

地域住民へのテニスコート開放で４団体が登録し、部活動が終わった夏以降はほぼ毎週の利用があります。

5　各委員からの質問や感想と事務局からの回答

里見委員：８割の生徒の進路が年内に決まるようだが、３月の卒業時に決まっていない者への指導内容を知りたい。

総合型選抜では高い受験料をもらっているのだから、なるべく多くの受験生を２次試験の面接まで受けさせようとの大学側が配慮する傾向があります。面接結果が決め手になるのでしっかりした指導をよろしく。

回答：一般受験の生徒には各教科で手分けして受験指導中である。卒業までに決まらなかった生徒には、相談できる先生を藤沢東高校に異動してもらえるように校長先生を通して願っているところです。（大谷総括教諭）

池田委員：授業参観の感想です。少人数でよい雰囲気でした。最後までよい授業をお願いします。最後の卒業生を出して終わりですが、その後のデータ管理までしっかり行ってください。

嶋村委員：授業評価の満足度が高い中で、評価の高低と生徒の成績とは関連ありますか。

回答:授業に対して低い評価をした生徒には、授業への関心が離れている者が見られます。少人数で開講している科目は評価が高い傾向があります。（岡沢総括教諭）

安冨委員：授業評価が高い満足度の中で、令和７年度の①よりも②が低くなっている項目があります。それはなぜですか。

回答：①は７月調査、②は 12 月調査度結果です。12 月は受験が近づき、一般受験を意識した授業になりやすく、その結果グループ学習などの機会が少なくなる傾向があるのかもしれません。（岡沢総括教諭）

堀井委員：卒業生の立場から見て、少ない先生が生徒を指導して、生徒数が減り、学校行事もなく、虚無感があるのではないか。先生方も尽力しているだろが、引き続きのケアをよろしくお願いします。

松下委員：最後の結果が出ていない就職希望者組の生徒が身近にいます。本当に先生方にはお世話になっています。ストレスが低い職場であるというのは、互いの思いやりなのでしょう。その秘訣を知りたいと思います。

坂本委員：子どもたちが完校をどう捉えているのかなぁ。藤沢清流高校の生徒人っては、学校名が藤沢東高校に変わるだけなのかもしれないが、深沢高校の生徒にとってはどうなのか。
統合は無くなることなのか。新校の特色に深沢高校の色がどう反映されているのか、
教職員の新校への異動はどうなっているのか。　建物はどのように活用されるのか。
最後の閉じ方はどうするのか。　　多くの疑問があります。

回答：現在の生徒は再編・統合が決まった後に入学している生徒であり、生徒数が減っていく、後輩がいない、それらを分かっていて敢えて小ぢんまりした校風を求めて入学しています。そこに悲壮感はなく、学校生活を楽しんでいます。（日比野総括教諭）

回答：新校のカリキュラムは藤沢清流高校の流れで作られています。朝の読書活動を設定しているところは深沢高校の流れを受けていると言えます（岡沢総括教諭）

回答：教職員の異動については、昨年、一昨年に異動者がいなかったので、今年はさすがに送らないといけないでしょう。（与安校長）

校舎や跡地の利用は全くの未定です。隠しているのではなく全く知らされていません。３月 31 日に校舎を施錠し、鍵を藤沢清流高校に届ける予定です。（与安校長）

６　校長あいさつ

本日は貴重なご意見をありがとうございました。３月１日に卒業式と完校式を行います。タウンニュース紙から深沢高校完校の特集号を出すよう、同窓会が企画してくれています。

第３回を３月に予定しています。よろしくお願いいたします。

以上